

Solstice リリースノート

Solstice バージョン 5.0(22261) 2020/09

Solstice バージョン 5.0(22261)がリリースしました。
このリリースノートでは、バージョン 5.0(22261)についてご説明します。

ご注意事項

アップデートのリリースは行われましたが、一部動作検証中の内容がございます。
ご要望の際は、弊社 HP 又は営業担当者へお問い合わせ下さい。

新機能

● Solstice Conference への対応

Solstice Pod で共有されているコンテンツを、Web 会議に遠隔で出席する参加者が閲覧できる「Solstice Conference」に対応しました。Solstice Conference は、会議室に設置された Solstice Pod に USB カメラ・マイクを接続し、Solstice クライアントアプリを動作させている PC から、Web 会議の参加者へ会議室の音声・映像を共有することができます。

- ・Web 会議を開催する PC で Solstice アプリを起動し、会議室の Solstice Pod に接続します。これにより、Web 会議の参加者にも Solstice Pod で共有されているコンテンツ、および Solstice Pod に接続された USB カメラ・マイクの映像・音声共有されます。
- ・個人カレンダー機能と連携し、スケジュールされた Web 会議の自動起動をサポートします。
- ・会議の主催者は、会議室の Solstice Pod に投射されているコンテンツを Web 会議参加者全体に共有できます。

必要スペック及び要件

- ・Solstice Conference は Solstice Pod(Gen3)でのみサポートされます。
- ・Solstice Conference を使用する PC は、Solstice クライアントアプリの Ver.5.0 以上が使用できる Windows OS または macOS にインストールされている必要があります。また、Solstice Conference のドライバをインストールするために、管理者権限が必要です。ドライバのインストールは Solstice クライアントアプリ上から後で行うこともできます (Solstice Conference タブ)。

- ・Solstice Conference による Web 会議の自動起動をする場合は、Solstice Discovery Service(SDS)が必要です。また、Solstice Pod 用のルームカレンダーを設定するか、Microsoft カレンダーを Solstice クライアントアプリに統合する必要があります。
- ・Solstice Conference の導入方法および導入に関する詳細は、SolsticeConference(<https://documentation.mersive.com/content/topics/solstice-conference-introduction.htm>)を参照してください。

Solstice Conference に関する既知の問題点

- ・Solstice Conference 使用中に、Web 会議アプリ内でユーザーが音声または映像デバイスを切り替えると、アプリがフリーズする場合があります。
- ・Solstice Conference を使用する際は、ノート PC にドックやセカンダリディスプレイの接続を行わないでください。
- ・ユーザーは Solstice Pod の画面を Web 会議で共有すると、ミラーホール効果（背景に鏡で映したように同じ画像が繰り返し並んで表示される現象）が発生することがあります。このような現象が発生した場合は、一度画面共有を停止して再共有してください。
- ・解像度が 4K 以上に設定されているノート PC から Solstice Conference によるコンテンツの共有を行うと、パフォーマンスが低下する可能性があります。その場合は、ノート PC の解像度を FHD（1080p）に下げてください。
- ・Solstice Conference で PowerPoint を共有する場合は、拡張デスクトップを使用してください。また PowerPoint は Solstice Conference を開始する前に起動してください。

バージョン 5.0 のその他の主な機能強化

● 位置情報サービスの活用

※Solstice Cloud への機能実装は、次期バージョン以降での対応が計画されております

Solstice クライアントアプリは Wi-Fi の SSID や Bluetooth を利用して、AI を用いた Solstice Pod の場所を学習し推定します。Solstice クライアントアプリはこの情報を利用して、検出した Solstice Pod のリストを並べ替え、近くにある Pod に素早く接続できるようになります。さらに、位置情報サービスを利用すると、Solstice Cloud で管理している Solstice Pod の位置をマップ上に視覚化することができるほか、位置による Solstice Pod の自動分類や管理、データ分析が可能になります。Solstice Cloud ユーザーは、これらの位置ベースのカテゴリを使って、検索やフィルタリングなど、位置ごとに利用状況の分析が行なえます。位置情報サービスは、Solstice Pod(Gen3)でのみ使用できます。

- ・位置情報サービスにより、個人を特定できる情報を収集することはありません。本機能の使用には、利用規約が適用されます。
- ・位置情報サービスは、Solstice Pod 出荷時にはオフに設定されています。Solstice Cloud の機

能テンプレートまたは Dashboard から設定のオン/オフが変更できます。

- **空き状況データの提供**

※Solstice Cloud への機能実装は、次期バージョン以降での対応が計画されております

Solstice Pod に USB カメラが接続されている場合、Solstice Pod はカメラを空き状況を把握するセンサーとして使用することができます。空き状況センサーを使うと、その Solstice Pod の利用者数を検出することができます。Solstice Pod は会議室の利用者数を検出し、そのデータを収集します。このデータは Solstice Cloud の分析で使用でき、他の使用率データと併せて Solstice Pod の利用状況を見える化することができます。本機能は Solstice Pod(Gen2i)および Solstice Pod(Gen3)で使用でき、Solstice Pod に USB カメラが接続されているときのみ使用できます。

・カメラデータ（映像/音声のキャプチャデータ）は Solstice Pod にのみ保存されます。すべての処理は Solstice Pod のローカル上で行われ、結果の空き状況のカウンターのみが Solstice Cloud アカウントに送信されます。

・Solstice Conference が有効になっている場合、Solstice Conference を使用している間は空き状況データは収集されません。

・空き状況データの収集機能は、Solstice Pod 出荷時にはオフに設定されています。Solstice Cloud の機能テンプレートまたは Dashboard から設定のオン/オフが変更できます。

- **Office365 個人カレンダー統合（Solstice Conference 利用時）**

Office365 カレンダーを Solstice クライアントアプリと統合できるようになりました。この機能により、Solstice ディスプレイ接続時に予定された Web 会議を自動的に起動できるようになりました。本機能を使用するには、Solstice クライアントアプリの Ver.5.0 以上が必要です。また、Windows または macOS のノート PC でのみサポートされます。

・本機能の設定は、Solstice クライアントアプリで設定します。

- **デスクトップの自動共有**

ユーザーが Solstice ディスプレイに接続したときに、自動的にデスクトップ共有を開始できるオプションが追加されました。これにより、共有までのフローが簡略化され、コンテンツ共有を開始するまでに必要な手間が軽減されます。

・本機能はデフォルトでは無効になっています。Solstice クライアントアプリで設定を有効にできます。

- **Solstice Conference ホットキーの追加**

ユーザーは、Solstice Conference のダイアログボックスを開くショートカットキーを任意に設定できます。

・デフォルトでは Ctrl + Alt + C が割り当てられており、Solstice クライアントアプリで設定の変更が可能です。

- **証明書の署名リクエスト**

Pod の管理者は、Pod 上で CSR を作成し、証明書が期限切れになる前に Dashboard からダウンロードできます。これにより、証明書の期限更新のために秘密鍵を都度 Pod からダウンロードする必要がなくなります。生成された CSR は、更新された証明書を作成するために認証局（CA）に提出する必要があります。CA から更新された証明書が提供されたら、管理者は Dashboard から更新を行います。

- **ICMP Ping のブロック**

Pod の Ping への応答を無効にすることができるようになりました。

・デフォルト Ping 応答が有効で、Dashboard から設定を変更できます

- **Wi-Fi のチャンネル制限**

使用する国によって適切な Wi-Fi 周波数とチャンネルを設定できるようになりました。通常、Pod は FCC ガイドラインに準拠する Wi-Fi 周波数チャンネルがサポートされていますが、本機能により、エジプトとイスラエルでのコンプライアンスのための Wi-Fi チャンネル制限がサポートされるようになりました。

※本機能は Mersive 社からの Pod 出荷時に設定されます。設定が必要な場合は、Mersive サポートチームにお問い合わせください。

- **ブランディングの更新**

Solstice に Mersive 社の新しいブランディングが組み込まれました。

解決された問題

- ・ Microsoft Office 等の Windows アプリケーションにおける画面の抽出機能を強化・改善し、アプリ共有がよりスムーズに行えるようになりました。

- ・ アプリ共有時に、共有するアプリのリストが他のアプリウィンドウに重なっていても適切に表示できるようになりました。

ソフトウェアアップグレードの可用性と要件

Solstice Ver. 5.0(22261) ソフトウェアへのアップデートは、以下の製品で利用できます。

- ・Solstice Pod
- ・各デバイス向けの Solstice アプリ
- ・Solstice Dashboard

Solstice リリースノート

Solstice Ver.5.0 ソフトウェアへのアップデートを適用するには、サブスクリプションが有効である必要があります。Solstice Pod 本体がインターネットに接続されている場合は、構成パネルまたは Dashboard から直接アップデートが可能です。インターネットに接続されていない場合は、Mersive 社の Web ページ (<https://www.mersive.com/download>) からアップデートファイルをダウンロードし、PC から Dashboard 経由でアップデートすることができます。詳細はドキュメントを参照してください。